

2023年8月6日

主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒496番 (SK 姉)

『たたえよあがないぬシイエス』

聖書⇒ローマの信徒への手紙 5:2~8節 (MM 姉)

『このキリストのお陰で、今の恵みに信仰によって導き入れられ、神の栄光にあずかる希望を誇りにしています。そればかりでなく、苦難をも誇りとします。わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。実にキリストは、わたしたちがまだ弱かったころ、定められた時に、不信心な者のために死んでくださった。正しい人のために死ぬ者はほとんどいません。善い人のために命を惜しまない者ならいるかもしれません。しかし、わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。』

礼拝讃美歌⇒490番 (旧 276番)

『尊きかなわれさえ』

聖書⇒イヨハネによる福音書 15:5、7~9、11節 (ES 姉)

『わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。』

あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたの内にいつもあるならば、望むものを何でも願いなさい。そうすればかなえられる。あなたがたが豊かに実を結び、わたしの弟子となるなら、それによって、わたしの父は栄光をお受けになる。父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛してきた。わたしの愛にとどまりなさい。

これらのことを話したのは、わたしの喜びがあなたがたの内にあり、あなたがたの喜びが満たされるためである。』

聖書⇒マタイによる福音書 25:40 節

『そこで、王は答える。『はっきり言うておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。』』

(祈)

礼拝讃美歌⇒329 番 (旧 90A 番) (KH 兄)

『主はわが飼い主』

《パン裂き》

聖書⇒ヨハネによる福音書 6:47~51 節 (KH 兄)

『一同が食事をしているとき、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱えて、それを裂き、弟子たちに与えながら言われた。「取って食べなさい。これはわたしの体である。」また、杯を取り、感謝の祈りを唱え、彼らに渡して言われた。「皆、この杯から飲みなさい。これは、罪が赦されるように、多くの人のために流されるわたしの血、契約の血である。言うておくが、わたしの父の国であなたがたと共に新たに飲むその日まで、今後ぶどうの実から作ったものを飲むことは決してあるまい。」一同は賛美の歌をうたってから、オリーブ山へ出かけた。』

(式)

礼拝讃美歌⇒155 番 (旧 208 番)

『神の小羊が』

《建徳》

聖書⇒マルコによる福音書 8:34~35 節 (TM 兄)

『それから、群衆を弟子たちと共に呼び寄せて言われた。「わたしの後に従いたい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。自分の命を救いたいと思う者は、それを失うが、わたしのため、また福音のために命を失う者は、それを救うのである。』

聖書⇒エフェソの信徒への手紙 1:3~5 節

『わたしたちの主イエス・キリストの父である神は、ほめたたえられますように。神は、わたしたちをキリストにおいて、天のあらゆる霊的な祝福で満たしてくださいました。天地創造の前に、神はわたしたちを愛して、御自分の前で聖なる者、汚れのない者にしようと、キリストにおいてお選びになりました。イエス・キリストによって神の子にしようと、御心のままに前もってお定めになったのです。』

聖書⇒マタイによる福音書 5:4 節 3:31、33 節

『だから、『何を食べようか』『何を飲もうか』『何を着ようか』と言って、思い悩むな。

何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる。』

聖書⇒マルコによる福音書 12:31 節

『第二の掟は、これである。『隣人を自分のように愛しなさい。』この二つにまさる掟はほかにない。』

聖書⇒ヨハネの手紙一 4:21 節

『神を愛する人は、兄弟をも愛すべきです。これが、神から受けた掟です。』

聖書⇒マタイによる福音書 6:11 節 (KH 兄)

『わたしたちに必要な糧を今日与えてください。』

聖書⇒ルカによる福音書 11:3 節

『わたしたちに必要な糧を毎日与えてください。』

聖書⇒ヨハネによる福音書 6:31~35 節

『わたしたちの先祖は、荒れ野でマンナを食べました。『天からのパンを彼らに与えて食べさせた』と書いてあるとおりです。』すると、イエスは言われた。「はっきり言うておく。モーセが天からのパンをあなたがたに与えたのではなく、わたしの父が天からのまことのパンをお与えになる。神のパンは、天から降って来て、世に命を与えるものである。」そこで、彼らが、「主よ、そのパンをいつもわたしたちにください」と言うと、イエスは言われた。「わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渴くことがない。』

聖書⇒ヨハネによる福音書 6:47~51 節

『はっきり言うておく。信じる者は永遠の命を得ている。わたしは命のパンである。あなたたちの先祖は荒れ野でマンナを食べたが、死んでしまった。しかし、これは、天から降って来たパンであり、これを食べる者は死なない。わたしは、天から降って来た生きたパンである。このパンを食べるならば、その人は永遠に生きる。わたしが与えるパンとは、世を生かすためのわたしの肉のことである。』

礼拝讃美歌⇒249番（旧 250番）（KH 兄）

『天なる喜び』

《建徳要旨》